



NHK交響楽団(N響)は、1926年10月に新交響楽団の名称で結成。1951年には日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。以来、ヘルベルト・フォン・カラヤンやウォルフガング・サヴァリッシュなど、世界一流の指揮者を次々と招聘し歴史的な名演を残してきた。2013年8月、ザルツブルク音楽祭に初出演。2020年春にはヨーロッパ主要9都市で公演を行い、国際的にも高い評価を得ている。現在、定期公演や各地でのコンサートはNHKのテレビ・FMで日本全国に放送され、国際放送を通じて全世界にも紹介されている。また、社会貢献活動として全国の学校を訪問する「NHKこども音楽クラブ」、被災地や病院での室内楽コンサートなど多彩な活動を行っている。2022年9月、首席指揮者としてファビオ・ルイーゼ氏が就任した。



©Seiji Okumiyama

◆特集◆ NHK交響楽団 + 広上淳一指揮 + 上野通明チェロ

クラシック界に数々の名演を残している国内屈指のオーケストラ“N響”が、2年ぶりにグランシップに登場。日本を代表するマエストロと、ヨーヨー・マ絶賛の若手チェリストと繰り広げる名演奏に心酔しよう。

国内屈指のオーケストラが
静岡で奏でる特別な夕べ

NHK交響楽団(以下N響)が創設されてからおよそ100年。草創期から今日に至るまで世界的な指揮者を迎え入れ、一流の音楽を創り上げてきました。

N響は、一昨年グランシップが、作曲家の野平一郎氏に委嘱した超難曲「静岡トリロジーⅢ」を演奏。オーケストラの響きが何層にも重なったり、もつれあったりと、聴く人に様々な感覚を呼び起こす複雑な音色を持つこの楽曲では、弦楽器や管楽器一人ひとりがソロを同時に奏でながらも、綾を織るように一つのアンサンブルが見事に成立。N響の高い技術があつてこそ実現した世界初演でした。

今回の公演では、チェリストの上野通明さんを迎え、三大チェロ協奏曲の一つ、ドヴォルザークのチェロ協奏曲を熱演します。指揮者は、N響と多くの名演を残す広上淳一。音色に妥協を許さないマエストロが、N響とどのような景色を描くのか、ご期待ください。

「シエラザード」を
最大限楽しむために

『千夜一夜物語(アラビアン・ナイト)』に登場するヒロイン・シエラザードの名の下に書かれた交響詩「シエラザード」。遠い昔のアラビアの国、シャリアル王の暴虐を止めるため、シエラザードは魔法のような語り帝王を物語の世界へと引き込みます。そんな日々が千一夜続いた末、王は改心しシエラザードは王妃となる、というストーリーに発想を得た名曲です。全4楽章を通して登場する美しいヴァイオリン独奏はシエラザードを、荒々しい低音はシャリアル王を表現しています。

交響詩とは、標題の付いたオーケストラ作品のことで、「標題を意識して聴いてほしい」という作曲家のメッセージが込められています。「シエラザード」第1楽章は「海とシンドバッドの船」。波立つ海と突き進む船を再現した音楽が「シンドバッドの冒険」を感じさせます。海軍士官の経歴を持つ作曲家の体験が生かされた海の描写にもご注目を。最終楽章の「バグダッドの祭り」。海。船は青銅の騎士のある岩で難破。終曲は注目ポイントがいっぱい！各楽器の技を競い合うような演奏をお楽しみください。

まるで、映像のない映画を楽しむような「シエラザード」の世界。いつもとちよつと違う感覚でクラシックを味わってみては。

特別な音色を引き出す
魅惑の広上タクト

26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールで優勝して以来、世界の名だたるオーケストラへの客演を展開。国内では、全国各地のオーケストラだけでなく、オペラ指揮の分野でも高い評価を得ている日本を代表する指揮者の一人です。静岡県民にとっては、長年「音楽の広場」の指揮を通じて素晴らしい音楽を楽しませてくれた、県民的指揮者と言える存在です。活動も幅広く、テレビ番組への出演、ドラマのテーマ曲の指揮や監修など精力的に活躍。先日最終回を迎えたアマチュアオーケストラを題材としたドラマの音楽監修も担当。マエストロがりハハサルでよく行う、鍵盤ハーモニカで音楽のイメージを共有する手法が、ドラマの中で演じられていました。目指すべき音楽の方向性を徹底し、一瞬たりとも同じ音で弾かせないこだわりが名演を生み出しているのかもしれない。東京音楽大学指揮科教授として、教育活動にも日々情熱を注いでいます。



世界のチェロファンが
熱狂する新星

驚異的な技術と、伸びやかで表情豊かな演奏で世界のチェロファンを虜にする上野通明さん。13歳の時、第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクールで全部門を通じて日本人初優勝を成し遂げて以来、数々の国際コンクールで優勝や上位入賞を果たしています。2021年ジュネーヴ国際音楽コンクール・チェロ部門では、日本人初の優勝。さらには、3つの特別賞も総なめにしました。2015年秋より、オランダの名チェリスト、ピーター・ウィスベルウエイ氏に招かれて渡独。2021年からはベルギーでも研鑽を積みながら、主にヨーロッパと日本で演奏活動をしています。4歳の時に見た、世界的チェリストのヨーヨー・マ氏の「J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲」の映像がチェロを始めたきっかけのこと。そんな上野さんの演奏を動画で聴いたヨーヨー・マ氏が絶賛したことも話題に。最新アルバムは、「J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲(全曲)」(2022年リリース)。



©Seiji Okumiyama

躍進し続ける名門オーケストラの今を堪能しよう

広上淳一指揮 NHK交響楽団 チェロ:上野通明 6月1日(土)17:00~

■中ホール・大地 ■SS席9,500円 S席8,500円 A席7,500円 こども・学生1,000円(28歳以下の学生)※未就学児入場不可

クラシックがもっと好きになる! 一流が贈る名曲プログラム

♪ リムスキー・コルサコフ:交響組曲「シエラザード」作品35

♪ ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 口短調 作品104